

シエナの聖カタリナ 2023年



親愛なる姉妹の皆さん

主の復活祭の喜びの中で、私たちは偉大な姉妹であるシエナの聖カタリナの祝日を祝います。そこには、聖女の心と生活の中で密接に関わっていた二つのテーマ、救い主キリストの神秘と教会の理解を深めるためにふさわしい理由があります。

本会の公式設立90周年記念式典がまだ私たちの心に響いている今も、聖カタリナは神と教会への奉仕に献身した模範を私たちに示しています。

混乱と激動の時代を生きた聖女は、キリストへの愛ゆえ、常に教会をどうすれば愛せるかを知っていました。彼女は、しばしば傷つき、引き裂かれる主のからだを、教会の中で見出しました。聖女は実に「自分の身を厭わず」、いつもどこでも、教皇の中にも、貧しい人々の中にも、苦しむ人々の中にも、囚人の中にも、司祭の中にも、家族の中にも、たとえ世俗と権力に支配されていても、教会の位階制度の中にも、キリストが存在することを認めていました。

これは、聖カタリナが自らの手で触れたキリストの体であり、彼女が常に無条件に愛してきたキリストの体なのです。彼女は、だれもが教会の助けなしに三位一体の深みにある神を味わうことはできないと確信していました。なぜなら、私たちはみな十字架につけられたキリストの道を通らなければならないからです。この門は聖なる教会以外のどこにも存在しないのです。

聖カタリナの生きた現実、現代の私たちの現実そのものと比較することができるのです。世界と教会において、「主の体が傷つき、引き裂かれた状態」を反映する状況を並べ立てる必要はないでしょう。そして、これこそが、90周年記念式典で、主から託された使命の輝きを維持することを自らの誓いとした私たちが、新たな献身をもって直面する課題ではないかと、思っています。

私たちが生きているこの時代にあって共に歩むことは、間違いや問題点を指摘するだけでなく、聖カタリナのように、赦し、和解、平和という建設的な価値観を、私たちの生活を通して深い確信を持って広く伝えることを意味します。

聖カタリナは、教会に重くのしかかる邪悪なものによって苦悩に陥りましたが、慈しみと摂理の観想の中に没頭し、人間と聖なる教会に対する神の慈しみの約束に全幅の信頼を置いていました。彼女の揺るぎない信仰と神体験は、苦しんでいる兄弟姉妹の叫びに気づかずに眠っていた世界を目覚めさせたのです。

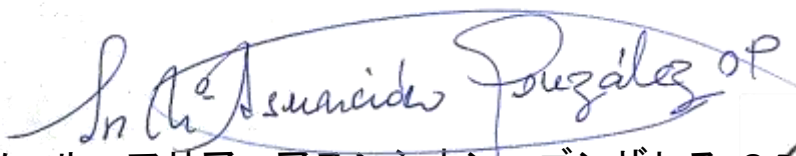
聖カタリナは近代的な情報伝達手段を持ちませんでしたが、彼女の教えがより大きな効果を発揮したのは、神ご自身が、ご自分の民の叫びを聞き入れ、召し出された人々を通してご自分を現し、その絶え間ない慈しみを通して、ご自身を啓示されることを信じていたからです。

「全ての変容は人間の心のうちに生まれなければならない。そこでは相互に補い合って友愛が温められる。」という自分の信念に固く忠実に、自分の生活、自分の言葉、自分の模範を示して周りの世界に叫ぶ聖カタリナのような福音化が、現代において世界と教会が必要としている者への答となってくれるのでしょうか。

姉妹の皆さん、聖カタリナの模範と執り成しによって、私たちの中に、神と教会への完全な献身の熱意が燃え上がりますように。

聖カタリナの祭日おめでとうございます。

姉妹的抱擁と祈りを添えて、


総長 ソール マリア アスンシオン ゴンザレス, O.P.

